バイオビジネス経営学特論演習Ⅱ（2 単位）

担当者氏名　　木原高治

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

バイオビジネス経営学特論Ⅱでは、経営の正当性について学ぶ。正当性ないしは正統性(legitimacy)は、合法性や適法性といった意味を有するが、社会科学的には、ある対象の行動が社会の目標や価値、規範などと合致することを意味しており、当該対象の社会的適性を評価する基準である。したがって、経営の正当性とは経営行動が社会的な目標や価値、規範などに合致しているかということである。この授業では、奥村眞一著「経営と正統性(1)～(3)」横浜経営研究所収、を参考に議論をする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

経営　　正統性　　社会的責任　　企業倫理

◆授業の進行等について

	テーマ	内　容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	総説(第 1 回)	授業の内容と方法について受講生と打ち合わせる。	学びたいことを考える
2	正当性の概念(第 2 回~第 5 回)	正当性の概念を、政治学や社会学なども援用しながら考察するとともに、その意義について議論をしていく。	参考資料の該当部分をしっかりと目を通しておく。
3	経営の構造と正統性(第 6 回～第 10 回)	経営者、株式市場など、具体的な経営を取り巻く構造について、その正当性を考察する。具体的には株主、取締役、監査役などの機能とその正統性、株式市場の機能と正当性について議論する。	参考資料の該当部分をしっかりと目を通しておく。(予習・復習それぞれ 1.5 時間程度。)
4	経営の社会に対する正統性(第11回～第15回)	経営と社会の視点から、企業の社会的責任、経営者の企業倫理、企業の環境責任などについて考察する。そして、企業とはいったい何なのかを社会に対する正当性の視点から議論する。	参考資料の該当部分をしっかりと目を通しておく。

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

奥村眞一「経営と正当性」横浜経営研究所収論文。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

特になし

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

出席状況を基礎にして小テストとレポートで評価をする。小テスト(50%) レポート(50%)

◆オフィスアワー

火曜日を除く 4 時 20 分から 5 時まで対応します。

◆その他受講上の注意事項

教科書と資料は受講生の目的に合わせて適宜対応します。